

【聴音課題 上級 6】解説

1. 単旋律聴音課題

- ①臨時記号…臨時記号に注意しましょう。Cisisは次小節のe mollのDis（導音）の刺繡音です。
- ②リズム1…細かい3連符の中にEisの音があります。前後の音と相対的に音を捉えることが必要です。
- ③和音…2拍に渡ってナポリの和音が生じています。
- ④リズム2…半音階での32分音符です。判断しやすい音を基準に聴き取れるようにしましょう。
- ⑤音程…2オクターヴの跳躍です。音高を見失わないようにしましょう。

2. 複旋律聴音課題

- ①転調1…c mollに転調しています。
- ②転調2…F durに転調しています。
- ③和音…F durの主和音はB durのドミナントになり、主調から見てドッペルドミナントになります。
転調の流れを意識しましょう。
- ④臨時記号1…このFisの音は転調によるものではなく、刺繡音の変化になります。
- ⑤臨時記号2…ドミナントの和声ですが、倚音と経過音で装飾されています。

3. 和声聴音課題

- ①和音1…下属調に、減七の和音を用いて転調しています。
- ②終止…フリギア終止です。
- ③非和声音…Eの音は第9音とも、倚音とも考えられます。Dに解決しています。
- ④和音2…主調のドミナントですが、Eが省略されています。
- ⑤和音3…この減五短七の和音は、同主短調から借用されたものです。